

民間企業等との効果的連携活動に関わる 包括協定締結までの流れ

(効果的連携活動に関する提案の募集)

●募集条件

ルート運営代表者会議又は指定された支援組織から推薦された団体で、且つこれまでに指定された支援組織又は各ルートの活動団体との包括協定若しくは、事業連携等の実績を有する団体とし、次の各号のいずれかの事項に該当しない団体。

- ①特定の政治的信条に基づく活動を行う団体
- ②特定の宗教的信条に基づく活動を行う団体
- ③暴力団その他の反社会的活動団体
- ④その他包括協定の対象とすることが適切ではないと認められる団体

関係書類の提出

【必要書類】

- ・様式1「シーニックバイウェイ北海道と民間企業等との効果的連携活動に関する提案シート」
- ・様式2「ルート運営代表者会議または指定された支援組織からの推薦状及び事業連携等の実績」

【提出先】

- ・推進協議会事務局

ルート審査委員会からの意見徴収

不備若しくは疑義有り

不備若しくは疑義無し

推進協議会における 提案内容の審議

妥当ではないと判断された場合、
書面で通知

妥当

※6/24
推進協議会

包括連携協定調印式の開催

様式 1 「シーニックバイウェイ北海道と民間企業等との効果的連携活動に関する提案シート」

提案民間団体・企業等	<住所> 北海道札幌市西区山の手 2 条 7 丁目 2 番 27 号 <名称> 株式会社デンソーセールス 北海道支社 <代表者氏名> 北海道支社長 三竿 葉一		
連絡責任者	(役職) 北海道支社 ITS 営業部ソリューション課 (氏名) 五十嵐 健一郎		
責任者所在地	北海道札幌市西区山の手 2 条 7 丁目 2 番 27 号		
電話番号	011-614-3516	FAX 番号	011-614-3522
E-mail アドレス	kenichiro_igarashi@denso-sales.co.jp		

提案の種類① (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> ①シーニックバイウェイ北海道による地域活性化に関する取組
	<input checked="" type="checkbox"/> ②シーニックバイウェイ北海道の広報及び啓発に関わる取組
	<input type="checkbox"/> ③シーニックバイウェイ北海道の人材育成やネットワーク形成に関わる取組
	<input checked="" type="checkbox"/> ④その他、シーニックバイウェイ北海道の推進に関わる取組
提案の種類② (複数選択可)	<input type="checkbox"/> ①美しい景観づくり
	<input checked="" type="checkbox"/> ②活力ある地域づくり
	<input checked="" type="checkbox"/> ③魅力ある観光空間づくり
事業実施希望時期	平成 25 年 6 月 24 日
推薦団体等名	一般社団法人 シーニックバイウェイ支援センター
提案内容	<p>ドライブ観光及び地域の活性化</p> <p>(1) 概要および目的</p> <p>デンソーグループでは、ドライブプラン作成機能やカーナビ連携機能を有するドライブ情報 Web サイト「びあはーる」を運営している。</p> <p>この「びあはーる」とシーニックバイウェイ北海道とが連携し、各ルートの情報を「びあはーる」で提供する事により、北海道内でのドライブ観光を活性化し地域振興に寄与する。</p> <p>(2) 体制</p> <p>①シーニックバイウェイ北海道</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各ルートの地域情報および、おすすめドライブプランの提供 <p>②デンソーセールス北海道支社</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「びあはーる」への各ルートの地域情報、おすすめドライブプランの登録と Web サイト利用者への情報提供。 ・各ルートの地域情報へのマップコードの付与。

※提出にあたっては、別紙の記載方法を参照してください。

様式2 「ルート運営代表者会議または指定された支援組織からの推薦状及び事業連携等の実績」

提案民間団体・企業等	<住所>北海道札幌市西区山の手2条7丁目2番27号 <名称>株式会社デンソーセールス 北海道支社 <代表者氏名> 北海道支社長 三竿 葉一		
連絡責任者	(役職) 北海道支社 ITS 営業部ソリューション課 (氏名) 五十嵐 健一郎		
責任者所在地	北海道札幌市西区山の手2条7丁目2番27号		
電話番号	011-614-3516	FAX番号	011-614-3522
E-mailアドレス	kenichiro_igarashi @denso-sales.co.jp		

推薦団体等	<名称>一般社団法人 シーニックバイウェイ支援センター <代表者氏名>代表理事 森地 茂
-------	---

事業連携等の実績

連携期間	平成17年から
連携内容	1. カーナビゲーションの目的設定や位置情報の伝達手段としてデンソーが開発した、マップコードをシーニックルートの各情報に無償提供。 シーニックバイウェイ北海道のホームページ、冊子 Byway およびシーニックドライブマップに掲載に活用

上記、「デンソーセールス北海道支社」については、これまで我々「シーニックバイウェイ支援センター」との連携事業等を通じて、地域の活性化等に寄与してきました。よって、シーニックバイウェイ北海道と民間企業等との効果的連携活動に資する団体として推薦いたします。

一般社団法人 シーニックバイウェイ支援センター

代表理事 森地 茂



※提出にあたっては、別紙の記載方法を参照してください。

デンソーセールス北海道支社と シーニックバイウェイ北海道の包括連携協定

この協定は、デンソーセールス北海道支社とシーニックバイウェイ北海道、双方の持つ資源を有効活用した連携活動による『競争力のある美しく個性的な北海道』の実現を目的としています。

DENSO 株式会社デンソーセールス

シーニックバイウェイ北海道

- 安心の全国的なネットワーク
- 地域情報の発信
- デンソーグループの培った技術とノウハウ
- デンソーグループが有する広報ツール（ドライブ情報Webサイト「びあはーる」）

連携・協働による
資源の有効活用

- 景観、自然、歴史、文化等の地域資源を活用した取組
- 地域の住民、NPO、企業、行政等多様な主体が一体となった体制
- 全国的なネットワーク（日本風景街道）
- 官民による協議会及び学識者により組織されるルート審査委員会

【連携協定の項目】

- シーニックバイウェイ北海道による地域活性化に関する取組
- シーニックバイウェイ北海道の広報・啓発に関わる取組
- その他、シーニックバイウェイ北海道の推進に関わる取組

競争力のある美しく個性的な北海道

これまでの連携実績

- ・シーニックバイウェイ北海道ホームページ、冊子Bywayでの「マップコード掲載」



【所在地・連絡先】
〒
虻田郡倶知安町北四線
マップコード 920 005 400
TEL 0136-22-6100(NPO法人 WAOニセコ
羊蹄再発見の会事務局 担当:大川)

MAPCODE[®] - マップコードについて

- ・緯度経度を所定のアルゴリズムで変換する事により数字1列の文字列で表す事ができる位置情報のメディア
- ・日本国内のカーナビゲーションの約80%にマップコード機能搭載トヨタ、日産、ホンダ等カーメーカー純正ナビおよび、ケンウッド、クラリオン等市販ナビに搭載
- ・1996年にカーナビの目的地設定機能としてデンソーが開発
- ・2002年 WEBサイトによる“マップコード発行サービス”を開始
- ・2010年 サービスをデンソーコミュニケーションズ移管しドライブ情報サービス“びあはーる”のサービスを開始

Byway



チーズ工房 NEEDS ③

新鮮で良質な牛乳を使ったチーズは、若き工場長佐々木さんが丹精込めて作っています。オススメは、おもちのような大地のほっぺ、ひょうたん型のカチョカバロ等。チーズ作り体験も好評です！

国 中川郡 特別町 新和162-111
TEL 0155-57-2511 営業時間 10:00~17:00
休 不 休 休 TEL 369 217 642*22

様式1 「シーニックバイウェイ北海道と民間企業等との効果的連携活動に関する提案シート」

提案民間団体・企業等	<住所>北海道釧路市阿寒町阿寒湖温泉4丁目6番10号 <名称>株式会社阿寒グランドホテル <代表者氏名>代表取締役社長 大西 雅之		
連絡責任者	(役職) 社長室 次長 (氏名) 藏根 敏文		
責任者所在地	北海道釧路市阿寒町阿寒湖温泉4丁目6番10号		
電話番号	0154-67-2531	FAX番号	0154-67-3369
E-mailアドレス	t_kurane@tsuruga.com		

提案の種類① (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> ①シーニックバイウェイ北海道による地域活性化に関する取組
	<input checked="" type="checkbox"/> ②シーニックバイウェイ北海道の広報及び啓発に関わる取組
	<input type="checkbox"/> ③シーニックバイウェイ北海道の人材育成やネットワーク形成に関わる取組
	<input checked="" type="checkbox"/> ④その他、シーニックバイウェイ北海道の推進に関わる取組
提案の種類② (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> ①美しい景観づくり
	<input checked="" type="checkbox"/> ②活力ある地域づくり
	<input checked="" type="checkbox"/> ③魅力ある観光空間づくり
事業実施希望時期	平成25年6月24日
推薦団体等名	釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ
提案内容	<p>1. 地域イベントや事業への参加</p> <p>(1) 概要及び目的</p> <p>全道各地の鶴雅グループ各館がシーニックバイウェイ北海道の各ルートで取り組んでいる地域イベント、事業に参加することで、地域・企業協働型の地域づくり、景観づくり、観光空間づくりを推進し、地域の活性化に寄与する。</p> <p>(2) 体制</p> <p>①シーニックバイウェイ北海道</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各ルートが取り組んでいる地域イベント、事業に関する情報の提供。 <p>②阿寒グランドホテル(鶴雅グループ各館)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各ルートの観光協会、地域団体等と連携した地域イベント等への積極的な参加 ・新たな地域イベント、事業等の提案及び支援

2. 施設利用者へのシーニックバイウェイ北海道の普及啓発

(1) 概要及び目的

ホテル内にある展示スペースや客室を活用し、シーニックバイウェイ北海道の各ルートの活動や取組、地域観光・資源などの広報・普及を行うことで、施設利用者の旅行プラン充実、各ルートの認知度向上、訪問機会の誘発を目指す。

(2) 体制

①シーニックバイウェイ北海道

- ・地域の美しい景観ポスターやパネル、イベントのチラシ等各ルートの地域情報素材および素材としての写真（データ）等の提供。

②阿寒グランドホテル（鶴雅グループ各館）

- ・提供を受けたポスター、チラシ等のホテル内展示スペースの提供及び客室への設置、維持管理等。
- ・従業員によるシーニックバイウェイ北海道の活動や取組、地域観光・資源などに関する広報。
- ・鶴雅グループ「鶴雅まろうど便り（季節誌）」へのシーニックバイウェイ北海道の活動や取組の掲載。

様式2 「ルート運営代表者会議または指定された支援組織からの推薦状及び事業連携等の実績」

提案民間団体・企業等	<住所>北海道釧路市阿寒町阿寒湖温泉4丁目6番10号 <名称>株式会社阿寒グランドホテル <代表者氏名>代表取締役社長 大西 雅之		
連絡責任者	(役職) 社長室 次長 (氏名) 藏根 敏文		
責任者所在地	北海道釧路市阿寒町阿寒湖温泉4丁目6番10号		
電話番号	0154-67-2531	FAX番号	0154-67-3369
E-mailアドレス	t_kurane@tsuruga.com		

推薦団体等	<名称>釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ <代表者氏名>ルート運営代表者会議 会長 桐木 茂雄		
-------	--	--	--

事業連携等の実績

連携期間	平成18年から
連携内容	1. 鶴雅グループ企業（ベーカリー&スイーツパン・デ・パン）におけるシーニックバイウェイ北海道の広報（シーニックドライブマップ等にも掲載） 2. 釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイルートで推進中のバリアフリーツーリズムと連携した、障がいのある観光客や高齢の観光客の受け入れ体制づくり。

上記、「株式会社阿寒グランドホテル」については、これまで我々「釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ」との連携事業等を通じて、地域の活性化等に寄与してきました。よって、シーニックバイウェイ北海道と民間企業等との効果的連携活動に資する団体として推薦いたします。

釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ

ルート運営代表者会議 会長

桐木 茂雄



阿寒グランドホテルと シーニックバイウェイ北海道の包括連携協定

この協定は、阿寒グランドホテルとシーニックバイウェイ北海道、双方の持つ資源を有効活用した連携活動による『競争力のある美しく個性的な北海道』の実現を目的としています。



- ひがし北海道、道央の観光拠点における地域ネットワーク
- 地域情報の発信
- 温泉熱を利用しCO2排出削減を行うなど環境に配慮した取組
- 学民共同による観光人材養成(鶴雅校)の取組

連携・協働による
資源の有効活用

- 景観、自然、歴史、文化等の地域資源を活用した取組
- 地域の住民、NPO、企業、行政等多様な主体が一体となった体制
- 全国的なネットワーク(日本風景街道)
- 官民による協議会及び学識者により組織されるルート審査委員会

【連携協定の項目】

- シーニックバイウェイ北海道による地域活性化に関する取組
- シーニックバイウェイ北海道の広報・啓発に関わる取組
- その他、シーニックバイウェイ北海道の推進に関わる取組

競争力のある美しく個性的な北海道

これまでの連携実績

・鶴雅グループ企業のパン・デ・パンがシーニックバイウェイ北海道の広報



シーニックカフェとして
スタンプラリーを実施



店内で懐かシーニック
パネル展を実施

店内にシーニックバイ
ウェイ北海道等のチラ
シを設置



・バリアフリーツーリズムと連携した障がいのある観光客や高齢者の受け入れ体制づくり



家族風呂(車いすリフト付き)の様子



管内はバリアフリー



パンキングの様子

ルート審査委員会による提案団体及び提案内容等について意見徴収結果

①株式会社デンソーセールス北海道支社

表 1 - 1 【確認事項】

評価項目 委員	組織や業務内容 が確認出来る	連携の目的が 明確である	双方の役割が 明確である	シーニックバイウェイ 北海道の推進に貢献	特記事項	推奨
A	○	○	○	○		○
B	○	○	○	○	カーナビの活用は重要な テーマであり、よい連携協 定だと思う	○
C	○	○	○	○		○
D	○	○	○	○		○
E	○	○	○	○		○

②株式会社阿寒グランドホテル

表 1 - 2 【確認事項】

評価項目 委員	組織や業務内容 が確認出来る	連携の目的が 明確である	双方の役割が 明確である	シーニックバイウェイ 北海道の推進に貢献	特記事項	推奨
A	○	○	○	○		○
B	○	○	○	○	旅行業との連携の契機に なることを期待	○
C	○	○	○	○	鶴雅グループ各館におい て、従業員がシーニックバ イウェイ北海道の活動や 取組について、広報の役割 を担ってくれることによ り、全国への普及、波及が 実現できるきっかけとな ることに期待。	○
D	○	○	○	○		○
E	○	○	○	○		○

平成 25 年 6 月 24 日
シーニックバイウェイ北海道推進協議会

民間企業等との包括連携協定締結について（案）

シーニックバイウェイ北海道推進の基本方針に基づき、シーニックバイウェイ北海道と民間企業等との効果的連携活動に関する提案を募集したところ、下記 2 社より提案書を受領した。

提案民間団体・企業及び提案内容について、ルート運営代表者会議又は指定された支援組織の推薦及びルート審査委員会の推奨を受けたことから、ここに包括連携協定を締結するものである。

【提案民間団体・企業名】：株式会社デンソーセールス北海道支社

提 案 内 容：①ドライブ観光及び地域の活性化

【提案民間団体・企業名】：株式会社阿寒グランドホテル

提 案 内 容：①地域イベントや事業への参加

：②施設利用者へのシーニックバイウェイ北海道の普及啓発